広報かさま　令和７年３月号

わたしの街 Kasama Magazine

2025年
3
No.228

小さい画面でも読みやすい
「広報かさまスマホ版」を
ぜひご利用ください！ ▶

特集１　令和６年度 笠間市表彰
特集２　スナッグゴルフに夢中！

KASAMA

市長コラム

文／笠間市長　山口　伸樹

笠間市内3高等学校

笠間高校

ＩＴ未来高校

日本ウェルネス高校

市内には県立の笠間高校・ＩＴ未来高校、私立の日本ウェルネス高校の3校があります。

笠間高校には美術科・メディア芸術科があり、市内での作品展や市の美術展にも毎年出品をしてくれています。また、笠間市合併20周年記念のロゴマークの作成にも協力いただきました。

ＩＴ未来高校は2年目となり、ＩＴ人材の育成に取り組んでいます。

市ともドローンを活用した地域解決の取り組みや、菊まつりにおける自動散水装置の開発、高齢者のｅスポーツ体験会を行ってくれています。

日本ウェルネス高校は開校3年目の通信制高校でありますが、女子バレーボール部・野球部・吹奏楽部・ゴルフ部の活動が盛んで、バレー部は県内トップの実力であり、1月の全日本バレーボール高等学校選手権大会にも出場している強豪チームです。吹奏楽部も本市の事業に積極的に協力いただいています。

それぞれ特色のある高校であり、生徒たちがいきいきと活動に励んでいます。

3校の活動と生徒のがんばりを応援していきましょう。

そして、将来を担う子どもたちの教育環境として、市内における小・中・高・大、一貫した教育を目指す。これも私の目標であります。

今月の Pick up

戸籍の氏名に振り仮名が記載されます

行政のデジタル化推進の基盤整備を図るため、令和8年5月26日から戸籍の氏名に振り仮名が記載されることになりました。

令和7年5月26日以降に本籍地の市区町村から記載される予定の振り仮名が通知されますので、**通知された振り仮名が異なる場合**は、令和8年5月25日までに届出をしてください。**正しい場合**は、そのまま戸籍に記載されますので、届出をする必要はありません。

詳しくはこちら
（法務省ホームページ）

問 水戸地方法務局　戸籍課
TEL. 029-227-9916
（平日：午前９時～午後５時）
笠間市役所　市民課（内線 146）
（平日：午前８時30分～午後５時15分）

詐欺にご注意ください!!

届出に手数料はかかりません。また、届出をしなくても罰則はありません。

不審に思ったら最寄りの警察署または警察相談専用電話（#9110）にご連絡ください。

わたしの街 KaSaMa Magazine
No.228
2025年３月号

Contents

4 特集１ 令和６年度 笠間市表彰
6 特集２ スナッグゴルフに夢中！
10 からだと向き合う
11 情報しっとく日和
17 Sustaina KASAMA
18 スポーツシティかさま
19 Face to Face
20 図書館
21 笠間まるごと子育てコーナー
22 まちおこしのスパイス
24 HOT PEOPLE
注目の笠間人を紹介します
25 コンデキ
こんな出来事ありました
27 コンデキ
スポットライト
28 第54回 笠間つつじまつり

［表紙］
２月19日に行われた「日台小学生スナッグゴルフ交流会」で、北川根小学校６年の柴田（しばた） 愛未（まなみ）さん（写真右）がホールインワンを決め、みんなで喜びあう様子。

［題字］
関（せき） 紫芳（しほう）さん（書作家／大古山在住）

お知らせ

●窓口休日開庁サービス

日曜日：市役所本所　午前8時30分～正午　市民課（住民異動届、パスポート申請等の一部業務は除く）、収税課（月末のみ）

※年末年始（12月29日～１月３日）を除く　※上記以外の窓口の延長は行っていません。
※マイナンバーカードの交付等については予約制です。

●SNS

最新の情報は市公式SNSでチェック！

（旧ツイッター）
メールマガジン かさめ～る
Threads（スレッズ）

●４月の休日救急診療当番（午前9時～午後5時）

毎週日曜　笠間市立病院　TEL.0296-77-0034
４月29日（火）昭和の日　栗屋医院　TEL.0296-72-1567

※平日夜間午後７時～９時（土曜日・祝日・年末年始を除く）は笠間市立病院で初期救急診療を行っています。
※当番医は変更になる場合がありますので電話確認の上、受診してください。
※急な病気やケガで救急車を呼ぶか迷ったときは、以下をご利用ください。受診可能な医療機関もご案内します。24時間365日対応です。
子ども救急電話相談　短縮ダイヤル #8000　または TEL.050-5445-2856
おとな救急電話相談　短縮ダイヤル #7119　または TEL.050-5445-2856

令和6年度 笠間市表彰

日時　令和7年1月6日（月）午後4時
場所　宍戸ヒルズカントリークラブ

・特別功労表彰　2名
・自治功労表彰　1名
・一般表彰［個人］　22名
・一般表彰［団体］　11団体

特別功労表彰

市民または本市に関係ある個人もしくは団体のうち、学術、芸術、文化、芸能、スポーツ等の分野において特に顕著な成果を上げ、市の名声を高めた方

能島 征二（のうじま せいじ）さん

市のさらなる発展のため代表作品25点を市に寄贈されました。令和6年6月に笠間工芸の丘に「能島征二彫刻ギャラリー」を設置し、全国から鑑賞者が訪れています。

町田 博文（まちだ ひろぶみ）さん

画家として展覧会への出品、また、個展の開催など芸術家として芸術文化の振興に尽力されました。令和6年3月に「雪はれる」で日本芸術院賞を受賞されました。

自治功労表彰

本市の特別職で永くつとめられた方

大関 馨（おおぜき かおる）さん

15年にわたり笠間市固定資産評価審査委員として尽力され、固定資産評価審査に貢献されました。

一般表彰［個人］

次のいずれかのうち、その功績が顕著な方

・地方自治
・社会福祉・民生安定
・環境保全・保健衛生
・産業振興開発
・教育文化・スポーツ
・治安維持・災害防止
・地域貢献（寄附など）

入江 利枝（いりえ りえ）さん

約20年にわたり国民健康保険運営協議会委員として尽力され、市の国民健康保険の健全な運営に貢献されました。

生駒 裕子（いこま ひろこ）さん

約20年にわたり国民健康保険運営協議会委員として尽力され、市の国民健康保険の健全な運営に貢献されました。

佐藤 武彦（さとう たけひこ）さん

17年にわたり笠間地区保護司として更生保護活動に従事し、地域福祉の増進に尽力されました。

郡司 路子（ぐんじ みちこ）さん

16年にわたり笠間地区保護司として更生保護活動に従事し、地域福祉の増進に尽力されました。

船橋 勇一（ふなばし ゆういち）さん

14年にわたり笠間市民生委員児童委員として社会福祉の増進および民生の安定に貢献されました。

小野 敬子（おの けいこ）さん

20年にわたり積極的に市民の食生活改善や健康づくりに努めました。令和6年10月に栄養関係功労者として厚生労働大臣表彰を受賞されました。

横手 榮一（よこて えいいち）さん

22年以上にわたり諏訪クリーンパーク環境保全協議会委員として、市の生活環境の保全に貢献されました。

美留町 賢（びるまち けん）さん

12年にわたり笠間市下水道審議会として、下水道事業の円滑な運営に寄与されました。

長谷川 教子（はせがわ きょうこ）さん

12年にわたり笠間市下水道審議会委員として、下水道事業の円滑な運営に寄与されました。

羽生 力（はにゅう つとむ）さん

18年にわたり笠間市不法投棄ボランティア監視員として活動し、令和6年11月に茨城県不法投棄防止功労者表彰を受賞されました。

三村 拓次郎（みむら たくじろう）さん

約20年にわたり地域安全活動に取り組み、令和6年10月に全国防犯協会連合会の防犯功労者銅章を受賞されました。

大關 久義（おおぜき ひさよし）さん

約35年にわたり地域安全活動に取り組み、令和6年10月に関東防犯協会連絡協議会の防犯功労者表彰を受賞されました。

佐藤 雅之（さとう まさゆき）さん

台湾国際陶磁ビエンナーレでグランプリを受賞。特命教授を務め、陶芸の産地である笠間を広くPRするなど、笠間焼の価値を高めました。

安達 勇人（あだち ゆうと）さん

地域住民と協力し、「門フェス」「笠間納涼盆踊り花火大会」「IBARAKI DREAM LAND」など、市内で多くのイベントを実施しています。さらに、JR友部駅南口の空き店舗にカフェ&バー「ADACHI HOUSE DRIVE IN+」をオープンするなど、市の地域活性化や魅力発信に貢献し、市の産業振興に寄与されています。

湊 隆夫（みなと たかお）さん

約36年にわたり地域住民に信頼される医師として嘱託医を務めるなど、市の学校保健および地域医療の振興・発展に貢献されています。

藤増（ふじます） 美紀子（みきこ） さん
約24年にわたり地域住民や保護者に信頼される薬剤師として、市の学校保健および地域医療の振興・発展に貢献されています。

小川（おがわ） 憲子（のりこ） さん
22年にわたり巡回指導を行い、青少年の非行防止、健全育成活動に熱心に取り組み、社会環境浄化に尽力されました。

飯村（いいむら） 茂（しげる） さん
14年にわたりエコフロンティアかさま監視委員会委員、20年にわたり青少年相談員として積極的に巡回指導を行い、青少年の非行防止、健全育成活動に取り組み、社会環境浄化に尽力されました。

山野邉（やまのべ） 玲優（れいや） さん
「第35回全国都道府県中学生相撲選手権大会」の個人軽量級に出場し、準優勝を果たしました。

富田（とみた） 政男（まさお） さん
市事業への活用という目的で多大な寄附をされました。

後藤（ごとう） 克彦（かつひこ） さん
市の取り組みのPR支援をはじめ、市内での高齢層の社会貢献研究、市のCCRC構想における会議の座長、市民有志の参加による私塾の実施、企業誘致など、多くの分野で継続的に市の支援活動を実施。また、多大な寄附をいただいています。

久野（くの） 幹雄（みきお） さん
かさま歴史交流館井筒屋の開館に合わせた8K映像によるプロモーション映像の制作など多くの市の支援を継続的に実施。その中で、自身が代表を務める企業による支援に加え、個人としても多大な寄附をいただいています。

一般表彰［団体］

大成学園 いなだこども園
絵本と暮らすをテーマに、市立図書館と連携し、ブックスタートなどの周知や市立図書館ギャラリーで園児の作品展示を企画し、図書館利用の奨励を行なうなどの成果により、令和6年4月に「子供の読書活動優秀実践園」として文部科学大臣表彰を受賞されました。

友部第二中学校
子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動において特色ある優れた実践を行っている学校として、日頃から本や読書を積極的に活用した教育に取り組んだ成果により、令和6年4月に「子供の読書活動優秀実践校」として文部科学大臣表彰を受賞されました。

茨城県立 笠間高等学校 メディアアート部
「第31回全国高等学校写真選手権大会（写真甲子園2024）」本戦で、604校の中から優秀賞（美瑛町長賞）を獲得し、県内初の快挙を成し遂げました。

北川根小学校 スナッグゴルフ部
令和6年7月、福島県西白河郡西郷村で開催された「第21回スナッグゴルフ対抗戦JGTOカップ全国大会in西郷村」において2度目の優勝を果たしました。

岩間第三小学校 スナッグゴルフ部
同大会において準優勝を果たしました。

稲田小学校 スナッグゴルフ部
同大会において3位入賞を果たしました。

森ビルゴルフリゾート株式会社
令和6年5月の「笠間市と森ビルゴルフリゾート株式会社とのゴルフによるまちづくりに関する基本協定」締結、市内全小学校へのスナッグゴルフセットの寄贈など市の「スポーツシティかさま」実現に向け、ゴルフを通じたスポーツの振興、青少年の健全育成、地域の活性化に寄与されました。

かさま ハートサポーターの会
平成22年の設立から、市民、事業所、市職員、児童クラブ、スポーツ指導員を対象に救命講習を行い、市の応急手当普及啓発に尽力。このほか、各種イベントにおいて救護支援員として協力いただきました。

サンエツ工業株式会社
社会貢献の一つとして、子どもたちへの支援に繋がることを希望し多大な寄附をされました。

ヌーベルバーグ カンパニー
笠間の栗のブランド化に対する初期からの支援をはじめ、笠間のPRに資する映像制作や所有飲食店における笠間焼や笠間産材の利用など多くの分野で無償での支援を継続的にいただいています。

ヴィーナ・エナジー・ジャパン株式会社
住宅向け太陽光発電などの設置補助事業や笠間版デジタル田園都市モデル事業など、市地方創生の各種の取り組みに対する支援を継続的にいただいています。

問 秘書課（内線224）

特集

スナッグゴルフに夢中！

「ゴルフのまち」を目指す笠間市では、ゴルフへの導入として、小学生のスナッグゴルフを推進しています！

市の子どもたちによるスナッグゴルフの活動は、２００３年開催「日本ゴルフツアー選手権」の社会貢献活動の一環で、森ビル株式会社と一般社団法人 日本ゴルフツアー機構（ＪＧＴＯ）からスナッグゴルフセットが市内全小学校に寄贈されたことで始まりました。現在は市内全小・義務教育学校にスナッグゴルフ部があり、笠間の子どもたちにとっては、とても親しみのあるスポーツです。

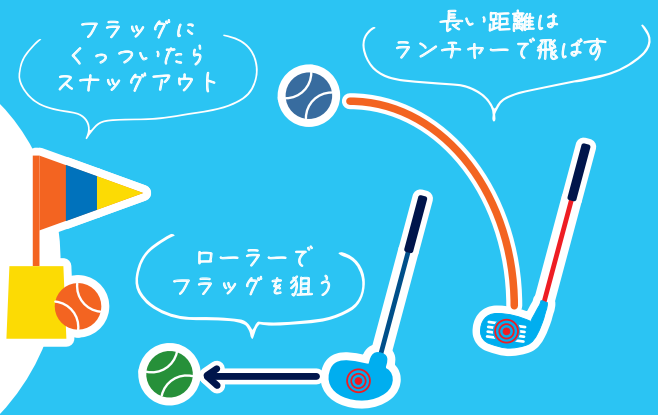
全国大会には市内のチームが毎年出場し、全国的にもレベルの高い力を発揮しています。そして、昨年7月に開催された「第21回スナッグゴルフ対抗戦ＪＧＴＯカップ全国大会in西郷（にしごう）村（むら）」では、市内３校が１・２・３位を独占する快挙を遂げました。

市では、子どもたちがスナッグゴルフを通じて健全に育ち、クオリティーの高い価値観・道徳観を養ってもらえることを願い、これからもさまざまな取り組みを行っていきます。

TOPIC 1 スナッグゴルフとは

スナッグゴルフの「SNAG」には２つの由来があります。１つ目は「Starting New At Golf」の頭文字で「ゴルフを始めるために」という意味。２つ目は「くっつく」という意味の英単語「snag」です。

ゴルフのカップインが、フラッグにボールをくっつけることに置き換わった簡易的なゴルフで、初心者でもルールを学びながら楽しめます。



TOPIC 2 スナッグゴルフ部からプロゴルファーに

畑岡（はたおか） 奈紗（なさ）選手をはじめ、笠間市出身のプロゴルファーの多くが、小学生時代にスナッグゴルフを経験しています。

今、スナッグゴルフに夢中の子どもたちの中から、将来プロゴルファーが誕生することは夢ではありません。

畑岡選手（小学生当時の写真）

TOPIC 3 笠間とスナッグゴルフ

市内ではスナッグゴルフ大会が年３回程度開催され、子どもたちが日ごろの成果を発揮しています。

市が主催となる「笠間市長杯」のほか、JGTO 主催「スナッグゴルフ対抗戦 JGTO カップ全国大会茨城地区予選会」、宍戸ヒルズカントリークラブ主催「スナッグゴルフ親子大会」などが開催されています。

市だけでなく、ゴルフにかかわる企業・団体などの協力が得られることで、活気ある「ゴルフによるまちづくり」の推進につながっています。

TOPIC 4 つながる交流の輪

スナッグゴルフをきっかけに、子どもたちが市外・海外の子どもたちと交流を深めています。

岩間第三小学校が姉妹校協定を結ぶ台湾・台北（たいぺい）市立濱江國民小學（ぴんじゃんこくみんしょうがく）の児童を昨年１月と今年２月 19 日に ６名ずつ笠間に招き、交流会などを開催しました。市内の子どもたちとコミュニケーションをとりながらプレーを楽しみ、会場に笑顔が広がりました。

快挙！ 市内3校が全国大会で1・2・3位

昨年７月に開催された「第 21 回スナッグゴルフ対抗戦 JGTO カップ全国大会 in 西郷村」で、
北川根小学校が優勝、岩間第三小学校が準優勝、稲田小学校が第３位と、
市内３校が１・２・３位を独占する快挙を遂げました。
北川根小学校は全国大会２度目の制覇！
さらに、今大会ではベストスコア賞を３人が獲得するすばらしい成績でした。

Interview ▸▸ 大会への感想をききました

優勝
北川根小学校

児童代表（6年/キャプテン）　柴田（しばた） 愛未（まなみ）さん ▸写真前列一番左

全国大会優勝を目指して、練習こそが結果につながると、一生懸命練習を続けました。指導してくれた監督やコーチ、応援してくれた先生方や家族に支えられ、優勝することができて、とてもうれしかったです。いつも素晴らしい練習環境を提供してくれた宍戸ヒルズカントリークラブの皆さんに、とても感謝しています。

仲間と一緒に競い合い、励まし合い、最後まであきらめないでプレーしたことが優勝につながったと思います。これからもスナッグゴルフで学んだ技術やマナーを大切にして、夢を持って挑戦し続けたいです。

指導者　打越（うちこし） 正一（しょういち）さん ▸写真一番右

昨年、一昨年は準優勝と、今一歩のところで優勝を逃してしまい、「一打」の大切さを選手たちが経験してきました。練習ではできていたことが、本番で思うように力を発揮できずに、悔しい思いをした子もいましたが、今大会ではキャプテンを中心に一人ひとりがチームプレーに徹し、選手同士がカバーし合い、最後の一打まであきらめずにプレーできました。最終的にベストスコアとなり、選手たちの成長をさらに感じる大会となりました。

準優勝 岩間第三小学校

児童代表（6年/キャプテン）　野嵜（のざき） 響介（きょうすけ）さん ▶写真前列一番左

今大会が、僕にとっての最後の全国大会でした。過去に、二回の出場経験はありますが、どれも満足のいく結果ではありませんでした。今年は、チームのキャプテンとなり、なんとか結果を残したいという強い思いで練習を積み重ねてきました。県大会を勝ち抜き、全国大会への挑戦権を獲得しました。全国大会では、これまでの悔しさを全てぶつける思いでプレーしました。出場したチームのみんなも同じ思いで一打一打を集中しました。そして、岩間三小は準優勝という結果を出すことができました。結果が分かった時は、とてもうれしかったです。ぼくにとってスナッグゴルフは、小学校生活の大半を支えた部活動です。結果が出ず悔しい思いをしたこともありましたが、あきらめずに練習を続けることができてよかったです。ここまで支えてくださった、コーチや家族、保護者の方々、一緒に練習した友達や先生方には、とても感謝しています。

指導者　小室（こむろ） 司（つかさ）さん ▶写真一番右

全国大会での結果は、子ども達が常日頃から取り組んできた練習の賜物だと思います。普段の練習から、感謝の気持ちを忘れず、練習に励んでおります。宍戸ヒルズ様のコースをお借りし、最高の環境の中で練習でき、子ども達や我々指導者も幸せを感じております。

全国大会では、これまでの集大成として、チーム一丸となり大会に臨みました。全国大会でも、平常心を忘れず、普段の練習を行い、選手達がベストパフォーマンスを出せるように指導してきました。子ども達は、それぞれのコースで、安定したショットやアプローチをたくさん見せてくれました。そして、準優勝という素晴らしい結果を出してくれました。

今回の結果は、後輩の選手にもよい刺激になったと思います。来年も、結果を残せるように、スナッグゴルフができることへの感謝の気持ちを忘れず、普段の練習を大事にしていきたいと思います。

第3位 稲田小学校

児童代表（6年/キャプテン）　加藤（かとう） 歩（あゆむ）さん ▶写真前列一番左

スナッグゴルフ全国大会に出場して協力と努力と感謝を学びました。チームのみんなとたくさん一緒に練習して、信頼し合い協力することができました。ただ、仲間と楽しむだけでは結果につながりません。目標を持ち、毎日こつこつと練習を重ねることが後の大きな差になると思います。

最後にいつも支えてくれる家族、応援してくれる先生方や友達などへの感謝の気持ちを忘れないようにこれからも頑張っていきたいと思います。

指導者　加藤（かとう） 将光（まさみつ）さん ▶写真一番右

全国大会という大きな舞台で、選手たちが普段通りの力を発揮できたことをうれしく思います。

初めての全国大会で緊張する場面もあったかもしれませんが、それぞれが冷静にプレーし、最後まで自分のベストを尽くしてくれました。コースの難易度や戦略的な面で少し戸惑う場面もありましたが、チーム一丸となって取り組んだ結果が実を結んだと感じています。

これからも、もっと多くの経験を積んで、さらに上を目指していきたいです。

問 生涯学習課（内線392）

からだと向き合う

予防接種で病気を防ぎましょう

お子さんの予防接種の受け忘れはありませんか？

予防接種は、ワクチンを接種することで病気に対する免疫をつけることや、免疫を強めることを目的としています。また、病気にかかることを予防し、人に感染させてしまうことで社会に病気がまん延することも防ぎます。

ワクチンで防げる病気（VPD：Vaccine（ヴァクシーン） Preventable（プリヴェンタブル） Diseases（ディジージズ））からお子さんたちを守るため、赤ちゃんが母親から受け継いだ免疫が薄れてくる時期、病気にかかりやすい年齢、重症化しやすい年齢に応じて予防接種を行うことで、お子さんを病気から守ることができます。適切な期間内に忘れずに接種しましょう。

特に４月に入園･入学されるお子さんの保護者の方は、接種していない予防接種がないか母子健康手帳で確認しましょう。

≪接種を忘れやすい定期予防接種≫

ワクチンの種類	接種対象者
ＭＲ（麻しん・風しん）	第２期：小学校入学前の１年間（年長児）
日本脳炎	第２期：９歳以上 13 歳未満 特例措置：平成 19 年４月１日までに生まれた 20 歳未満の方
ＤＴ（ジフテリア・破傷風）	11 歳以上 13 歳未満
ＨＰＶ（ヒトパピローマウイルス）	小学６年生から高校１年生相当の女子

転入・紛失などで予診票の発行が必要な方は、電子申請または健康医療政策課窓口で手続きをしてください。

予診票の再発行

予防接種情報

★令和７年度の予防接種情報★

【ＨＰＶキャッチアップ接種が条件付きで期間延長】

子宮頸がん予防のための「ＨＰＶキャッチアップ接種期間」は令和７年３月末まででしたが、令和４年４月１日～令和７年３月 31 日の間に１回以上接種した方に限り、令和７年度の１年間、残りの回数を無料（公費）で接種可能となりました。

【帯状疱疹予防接種が定期化】

令和７年度から、高齢者の帯状疱疹予防接種が定期接種となる予定です。詳しくは、市ホームページなどでお知らせします。

問 健康医療政策課　TEL.0296-77-9145
笠間市南友部 1966-1（地域医療センターかさま内）

かさま健活スタイル

月ごとの強化項目を取り入れて
自分のこころとからだにちょっといい健康づくり

３月の強化項目

運動不足解消！『ウォーキング』

10 分でも20 分でも！無理のない範囲のウォーキングで、運動不足を解消しましょう。

問 健康医療政策課　TEL.0296-77-9145

情報 しっとく日和

知って得する暮らしの情報を紹介します。
気になる情報を見つけたら、アクションをおこしましょう。

日時　場所　料金　問 問い合わせ　申 申し込み

3月の納税等

毎月お知らせしている納税などについて、３月分の該当はありません。（固定資産税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、市民税など）

子育て　教育　スポーツ　募集　講演　展覧会　イベント　相談　お知らせ

「LINE Pay」サービス終了にかかわる市税などの納付のお知らせ

LINE Pay サービスの終了に伴い、LINE Pay 決済を利用した請求書支払いによる市税などの納付は、**令和７年４月23日**までとなります。

● 対応している税・料金

市県民税（普通徴収）	保育所保育料
固定資産税	児童クラブ保護者負担金
軽自動車税	水道料金
国民健康保険税	公共下水道使用料
介護保険料	農業集落排水使用料
後期高齢者医療保険料	

詳しくはこちら

問 収税課（内線 121）

国民健康保険「令和７年度人間ドック・脳ドック費用」を補助します

国民健康保険に加入している皆さんの生活習慣病などを予防するために、人間ドック・脳ドックの受診費用の一部を補助します。

詳しくは、３月 19 日（水）発行の広報かさま「お知らせ版」でお知らせします。

◆対象者

令和７年４月１日現在 40 歳以上で、受診日に笠間市国民健康保険の被保険者であり、国民健康保険税を完納している世帯の方

◆受付期間

４月 10 日（木）～４月 24 日（木）※土日は除く

◆窓口受付時間

午前８時 30 分～午後５時 15 分

◆応募方法

電子申請、窓口または郵送にて申請

※結果は５月中旬ごろに通知を郵送します。応募者が定員を超えた場合は、抽選で当選者を決定します。

【注意事項】

・応募は、人間ドック・脳ドックのいずれか一方のみ
・令和５・６年度に市の補助で脳ドックを受診した方は、令和７年度脳ドックの応募はできません（人間ドックの応募は可能）

問 保険年金課（内線 144）

＼お部屋改修のことなら／プロのアドバイスで選べる♪信頼と実績の関川畳商店へ！
畳・襖・リフォーム
＼和室・洋室・水廻り／リフォーム承ります
畳・襖、壁紙・カーテン、気になっていませんか？
●創業 97 年の関川へおまかせください●
ご相談・お見積無料！ まずはお気軽にお電話ください
畳・襖・障子・網戸、リフォーム
たたみの関川 笠間店 リフォームの関川
0120-443-088
〈所在地〉笠間市湯崎 1243-22（リノベ不動産笠間友部店内）
〈営業時間〉9 時～18 時〈定休日〉水曜
畳・襖 クロス・カーテン 見本あります

＼たたみ＆リフォームの関川が不動産事業部を開設！空き家ご相談ください／
売却物件募集！
土地 戸建 マンション 相続
査定0円!!
どんな物件でも ＼無料査定／
＼ご相談はお気軽に／
〈ご相談・査定無料！〉宅建士が親切丁寧にご案内いたします♪
不動産の事なら何でも
リノベ不動産 renove fudosan 笠間友部店
0296-71-8531
〈所在地〉笠間市湯崎 1243-22（友部スクエア近く）
〈営業時間〉9 時～18 時〈定休日〉水曜
店内併設（受付窓口）たたみの関川 リフォームの関川

産前産後期間の国民年金保険料が免除となります！

国民年金第１号被保険者が出産した場合、出産前後の一定期間国民年金保険料が免除されます。

○免除期間

出産予定日または出産日となる月の前月から４か月間（産前産後期間）の国民年金保険料が免除となります。

多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の３か月前から６か月間の国民年金保険料が免除されます。

免除が認められた期間は、保険料を納めた期間として扱われます。

○対象者

妊娠 85 日（４か月）以上の出産（死産、流産、早産、人工妊娠中絶を含む）をした方のうち、産前産後期間に「国民年金第１号被保険者期間」を有する方

○届出時期

出産予定日の６か月前から届出が可能

○手続きに必要なもの

・出産前に届出の提出をする場合
　母子健康手帳など、出産予定日を明らかにするもの
・出産後に届出の提出をする場合
　出産日は市で確認できるため原則不要
　ただし、被保険者と子が別世帯の場合は出生証明書など出産日および親子関係を明らかにする書類
・本人確認ができるもの
　マイナンバーカード、運転免許証など
・基礎年金番号のわかるもの
　年金手帳または基礎年金番号通知書
・委任状
　本人以外が窓口で申請する場合

届 問 保険年金課（内線 142）
笠間支所保険福祉課（内線 72135）
岩間支所保険福祉課（内線 73182）

天狗の郷バザール de いわま
第２日曜日

4月 13 日（日）
午前９時～午後３時
地域交流センターいわま「あたご」
問 根本（TEL.090-3009-7883）

友部駅前フリーマーケット
第４日曜日

4月 27 日（日）午前９時～午後１時
地域交流センターともべ「トモア」まちの広場
問 柏崎（TEL.090-1880-6317）

年金相談や年金請求などのお手続きが無料でできます

街角の年金相談センター水戸

予約受付専用電話　0570-05-4890（ナビダイヤル）

水戸市南町 3-4-10　水戸 FF センタービル１階
電話：029（231）6541
水戸駅北口から徒歩 15 分：「南町３丁目」バス停下車
駐車場は南町３丁目パーキングをご利用ください。

受付時間：月～金曜日（祝日、年末年始を除く）
8 時30分～ 17 時15分まで　※月曜日19 時まで
お電話による年金相談は受け付けておりません。

日本年金機構から委託を受け全国社会保険労務士会連合会が運営しています。

令和７年４月から変わる農地転用許可などの手続きの流れをお知らせします！

農地を住宅や駐車場、太陽光発電施設などの農地以外の用地にする際は、農地転用許可制度の「農地の転用（農転）」や農業振興地域制度の「農用地区域からの除外（農振除外）など」の申請が必要ですが、地域での話し合いにより目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」を策定した後（令和７年４月以降）は、地域計画区域内の農地で当該申請をする場合は、あらかじめ地域計画を変更（地域計画区域から除外）する手続きが追加で必要になります。

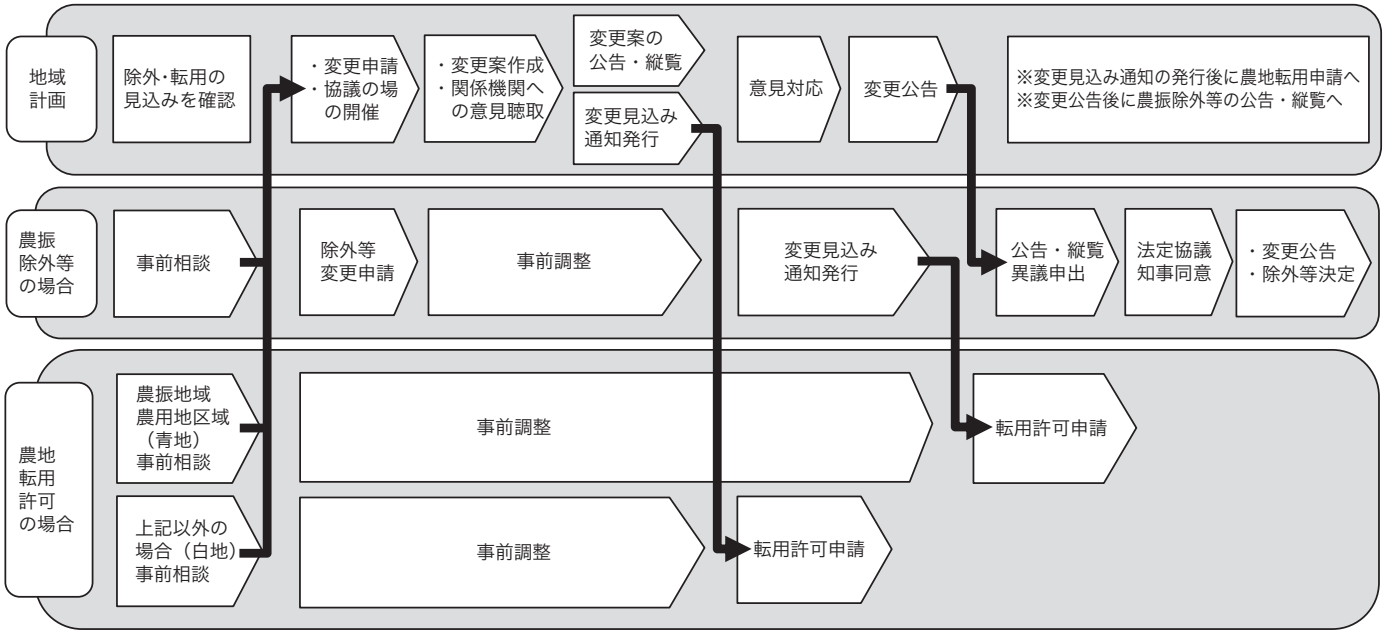
農地転用や農振除外などには、これまでよりさらに手続きに時間を要することになりますので、必ず事前に、そしてお早めに農政課へご相談ください。詳しくは、右の二次元コード（市ホームページ）からご確認ください。

地域計画や手続きについて

○地域計画の変更申請受付締切日から農地転用許可が出るまでの期間

・農業振興地域農用地区域（青地）の場合　→　最短でも７か月程度
・上記以外（白地）の場合　→　最短でも３か月程度
※申請の内容や農地転用許可申請のタイミングによっては、さらに期間を要します。

○各変更・許可手続きの流れ



問 地域計画や農振除外などに関すること：農政課（内線 526）
農地転用に関すること：農業委員会事務局（内線 73141）

国産品なら 畳工房ニタイラ
他社と比べて下さい 見積もり無料
寒い季節も、もうすぐ終わりですね。
アミ戸張り替え 10%OFF 4月末まで
畳表替え ……4,500円～
襖張替え ……4,000円～
障子張替え(大)…2,500円(税込)
アミ戸張替え(大)…2,500円(込)
◎オーダーカーテンもやってます
その他リフォームもご相談下さい。
笠間市小原1216 TEL.0296-77-7845

塗り替え・外装リフォーム専門店
外装ショールーム OPEN!
地域密着!!
地元に支えられ 創業 45年
石岡市の塗装屋さん (有)中嶋塗装工業
石岡本社 石岡市半ノ木14159-5 0299-57-1641 住宅診断・お見積り無料
小美玉店ショールーム 小美玉市羽鳥2727-11 0299-57-2485 中嶋塗装工業 検索

マイナンバーカードが医療福祉費支給制度（マル福）の医療費受給者証として利用できます（対応医療機関のみ）

1　対象

マイナ保険証の利用登録をしている方で、笠間市が発行する次の受給者証を持つ方

・医療福祉費受給者証

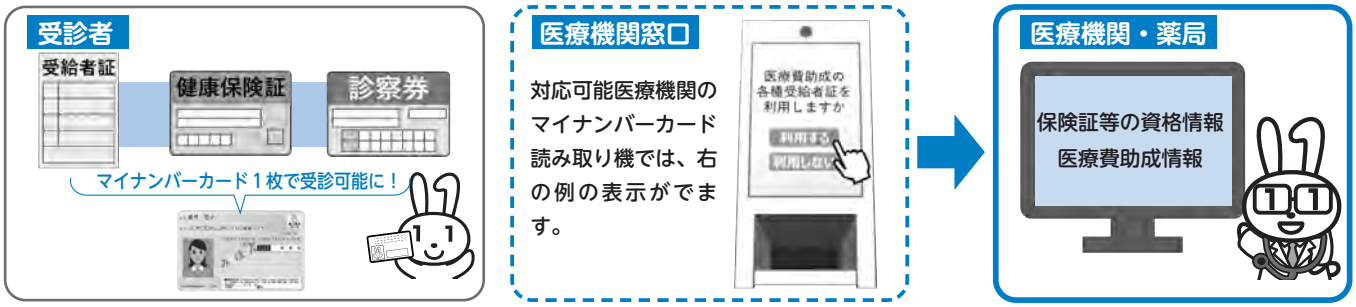
・妊産婦医療福祉費受給者証

※医療福祉費支給制度（マル福）については、「広報かさま 2025 年２月号」をご参照ください。

2　マイナ保険証の使い方

医療機関・薬局の窓口でマイナ保険証の読み込みに続いて、受給者証の情報を読み込みます。

※受給者証情報が確認できない場合は、紙の受給者証を窓口に提示してください。

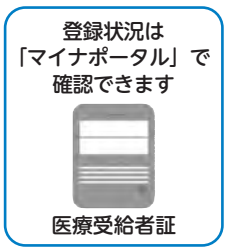


（注意）対応医療機関・開始時期などは、医療機関・薬局により異なりますので、紙の受給者証はご持参ください。

※　この取り組みは、デジタル庁から「令和６年度医療費助成先行実施事業自治体」の採択を受け、令和７年２月１日から全国医療情報プラットフォーム整備の一環として構築されるPublic Medical Hub（PMH）を活用して、運用するものです（県内では令和６年度内に、茨城県、笠間市、鹿嶋市、桜川市で順次実施予定）。詳しくは、デジタル庁のホームページでご確認ください。

PMH　デジタル庁　検索

◎マイナポータルからマル福の受給資格を確認できます



「マイナポータル」をスマートフォンで利用する場合は、端末に対応した「マイナポータルアプリ」とマイナンバーカードが必要です。

マイナポータルアプリ　検索

※スマホ等の画面の提示では、医療機関などでマル福は利用できません。

問 デジタル戦略課（内線 217）

県西エリア不動産専門店
中古住宅 売却相談 無料査定
そのまま 買います!! 片付け不要
あきやの未来
株式会社レステコホーム 桜川店　桜川市鍬田 441
TEL.0296-71-5369
※どんなに古い空家でもご相談ください。

創業100年 トータルリフォーム
ふすま・障子・クロス・カーテン・網戸・ハウスクリーニング
嶋田畳店
ふるさと納税返礼品提供しています
畳制作一級畳技能士 職業訓練指導員 品質管理責任者
全国畳産業振興会認定 畳ドクター 嶋田和也
〒309-1724
茨城県笠間市大古山72 TEL 0296-77-3091

軽自動車の変更手続きをお忘れなく

軽自動車税の種別割は、毎年４月１日現在で二輪のバイクや軽四輪、トラクター、フォークリフトなどを所有している方に課税されます。軽自動車税の種別割には、月割課税制度がないため、４月２日以降に廃車や譲渡をしても、その年度の税金は納めていただくこととなります。

変更手続き先は、下記のとおりです。

車　　種	問い合わせ・手続き先
原動機付自転車（排気量 125cc 以下） ミニカー（排気量 50cc 以下） 小型特殊自動車（トラクター、フォークリフト等）	笠間市役所本所　税務課 各支所　地域課
二輪の軽自動車（排気量 125cc超 250cc 以下） 二輪の小型自動車（排気量 250cc 超）	関東運輸局　茨城運輸支局 （水戸市住吉町 353） TEL.050-5540-2017
三輪・四輪の軽自動車 ボートトレーラー	軽自動車検査協会　茨城事務所 （水戸市酒門町 4400） TEL.050-3816-3105

※軽自動車を譲渡する場合は、必ず名義変更の手続きをしてください。
※車両を廃棄処分するだけでは登録が残ります。速やかに廃車手続きをしてください。
※盗難に遭った場合は、警察署への盗難届に加えて廃車手続きをしてください。

問 税務課（内線 114）

「市民農園 生き活き菜園 はなさか」令和7年度利用者募集中！

無農薬栽培で好きな野菜や花を栽培して、自然と触れ合いながら植物を育てる楽しみや収穫する喜びを味わってみませんか。農機具を完備していますので、家庭菜園初心者の方もぜひお申し込みください。

対象者　農業を営んでいない方
利用期間　４月１日から令和８年３月31日までの１年間（更新可）
¥ 年間10,470円（１区画30㎡）
※年度途中からの利用の場合は月割りとなります。
笠間市橋爪595（「いこいの家はなさか」隣接）
申 申請書とアンケートを農政課へ提出してください。
※いばらき電子申請・届出サービス（右の二次元コード）からも申請できます。

＼電子申請もこちらから／
詳しくはこちら

問 申 農政課（内線 528）

特設無料人権相談
４月 23 日（水）午前 10 時～午後３時
笠間公民館（笠間市石井 2068-1）
問 水戸地方法務局（TEL.029-227-9919）

行政相談
４月 23 日（水）午後１時～３時
笠間公民館（笠間市石井 2068-1）
問 秘書課（内線 225）

行政書士無料相談会
４月 16 日（水）午後１時～４時
市役所本所（笠間市中央 3-2-1）
問 茨城県行政書士会（TEL.029-305-3731）

安心と信頼の増改築専門店
日本住宅リフォーム産業協会会員 1396号
住宅リフォームエキスパート登録店

リフォーム常陽
◆安心一貫システム
常陽物産株式会社
本社　モデルハウス　笠間市旭町 471－2
☎0296-78-2281

KITAI
新築　リフォーム　外構工事
「寒い」「古い」「狭い」・・・
住まいのお困りごとはありませんか？
水廻り設備交換 / クロス張替え / 断熱工事 / ウッドデッキ工事
暮らしのお悩み解決に応えます「期待」してください。
戸建てはもちろん、マンション、アパートのオーナー様も
まずはお見積りだけでもお気軽にご相談ください。
日陰を取り入れた外構はじめました
HP できました！
是非ご覧ください。
KITAI 建築設計事務所
笠間市池野辺 2012-17
お問い合わせ ✆090-8318-4641
担当：関　勇太

給食はこのように作られています

学校給食は、笠間地区に笠間学校給食センター、岩間地区は岩間学校給食センター、友部地区は各学校に調理場があります。
給食がどのように作られているのか、笠間学校給食センターが給食を提供するまでを紹介します。ここでは、市内全校の約 6,000 人分のごはんを炊き、笠間地区の小・中・義務教育学校約 1,800 食の副食（おかず類）を作っています。

ごはん

❶ サイロに入っている米が自動で炊飯室に送られ、洗米機で自動洗米し、計量された米と水が炊飯釜に入ります。

❷ 炊飯：炊飯釜に火を入れ炊き上がったら立体蒸し装置で蒸します。

❸ 配缶：炊飯釜からご飯を取り出し、各クラスごとに計量して分けます。

❹ 配送（午前 10 時 40 分～ 50 分）
各学校に配送用トラックで配送

副　食

① 検収
業者から食材が運ばれてきます。食材は発注通りか、品質・品温・産地・異物の混入はないか確認します。

② 下処理
食材についた泥やほこりを洗浄により取り除きます。キャベツなどの葉物野菜は 1 枚ずつはがし、きゅうりなど表面に凹凸のある野菜は専用のスポンジでこすりながら、3 回洗浄し、献立に合わせてに切っていきます。

③ 調理
大きな回転釜を使って調理します。そのほか、食材に応じてスチームコンベクションオーブンやフライヤーなどの調理機器を活用します。中心温度をはかり、十分に加熱されているか、味見により味付けは適当かなどを確認し、安心・安全でおいしい給食を作ります。

④ 配食　各クラスごとに分量を量りながら配食します。

⑤ 検食　出来上がった給食は、給食センター所長や学校長が子どもたちより先に食べ、異物混入はないか、色彩・量・味などを確認します。

⑥ 配送　配送用のトラックで各学校に配送します。

学校給食での主な取り組み（令和６年度）

学校給食費保護者負担軽減事業
物価高騰などによる給食用食材の値上がりの影響が保護者の負担にならないよう軽減します。

学校給食生産者支援事業
笠間市産の栗、モンブランケーキ、常陸牛、豚肉などの地域の食材を提供します。

オーガニック給食推進事業
令和５年度から北川根小学校をモデル校としてオーガニック給食を開始。有機米（無農薬米）や有機野菜を提供し、令和６年度は宍戸小にも一部提供を拡大。

第三子給食費無償化事業
18 歳までの子を３人以上養育する世帯を対象に、第三子以降の給食費を無償化。多子世帯の学校給食による経済的負担軽減・支援を図っています。

学校給食を通して「食に関する知識」と「食を選択する力」を身につけてもらいたいと思っています。給食が子どもたちにとって楽しみな時間になるように、これからも努力していきます！

問 学務課 おいしい給食推進室　TEL.0296-72-1500

エコフロンティアかさま監視委員会　実施日：1月 30 日

委員による現地監視や令和６年10月から12月に行われた施設モニタリング、浸出水の放流および廃棄物の受け入れについて、事業団から説明を受けました。

委員による現地監視

市内３か所で搬入車両の監視を行い、各班から結果報告を受けました。
第１班　「エコフロンティアかさま」入口（問題なし）
第２班　「才木交差点」角（問題なし）
第３班　「施設内」→場外に出る際のタイヤの洗浄が不十分な車両を２台確認しました。
●今回の監視活動では、搬入事業者に義務付けているステッカーの未表示車両および市内通行禁止区域を通行し、エコフロンティアかさまに搬入した車両はありませんでした。

事業団からの報告

タイヤの洗浄が不十分だった事業者に対して、洗浄を徹底するよう指導すると説明がありました。
また、搬入事業者に対しては、注意事項を記載したリーフレットの配布などの活動を継続して行い、今後も適正な搬入を指導していくと説明がありました。
※搬入に関する注意事項および市内通行禁止区域については、エコフロンティアかさまのホームページで確認できます。

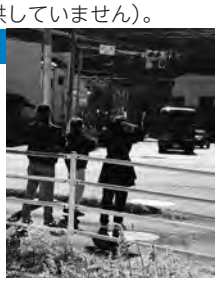
問 資源循環課（内線128）

施設モニタリング・浸出水の放流

- 期間中に埋立処理した廃棄物は、20,364t でした。
- 浸出水（流入水）では、有害金属としてヒ素が検出されましたが、放流基準値以下でした。
- 場内４か所の観測井戸のうち、環境基準項目では１か所でヒ素が基準値をわずかに超過していました。水道水質基準項目では２か所で総鉄や総マンガンが基準値を超過していましたが、過去と比較して大きな変動はありませんでした（飲用には供していません）。

廃棄物の受け入れ

- 受入廃棄物の種類ごとに大きさなどの受入基準を設けているほか、受入廃棄物が金属などを含む場合の判定基準は、国が定める基準値より大幅に低い数値を独自基準として運用しています。
- 金属などを含む廃棄物の抜き取り検査を行った結果は、すべての試料（焼却灰（一廃）・燃え殻（産廃）・ばいじん（産廃）・無機性汚泥（産廃））で受入基準値を下回っていました。



才木交差点での現地監視の様子

地域密着!お庭の外構工事はお任せください!
●駐車場コンクリート舗装
●フェンス・境界ブロック
●雑草対策（砕石敷き・レンガ敷き）
●天然芝・人工芝
●カーポート・テラス屋根
●ウッドデッキ 施工事例多数
お気軽にご相談ください!!
見積もり・相談無料
伊勢山技建株式会社
外構工事専門店
茨城県石岡市石岡 13462-22
検索　伊勢山　技建　☎0299-56-6022

喜楽　気導施術院（整体）
腰痛・ひざ痛・神経痛・その他花粉症など
オープン記念　施術体験 1,000円
各月、先着５名様ですのでお早めにお申し込み下さい
★楽しく歌えるカラオケホールやストレッチ教室も営業中
笠間市来栖 2877　TEL. 0296-71-6779

Sustaina KASAMA

このコーナーでは、市の環境に関する取り組みや、くらしに役立つ情報を紹介します。
○ Sustaina（サステナ）には、「持続可能な～」という意味を込めています。

ごみの減量化にご協力ください

「大量消費・大量廃棄」という近年の社会的風潮によりごみ排出量が増大し、ごみの最終処分場をはじめとした処理施設の確保は全国的にも困難となっています。

ごみの排出量がこのまま推移すると、私たちの生活や経済活動に大きな影響を及ぼすことが予想されています。

環境省では、2030 年度における国民一人一日当たりのごみ焼却量（可燃ごみ排出量）の目標を「約 580g」と掲げています（第五次循環型社会形成推進基本計画）。

これは、令和 5 年度（2024 年度）における笠間市民一人一日当たりの可燃ごみの排出量「約 763g」と比較すると、約 183g（およそバナナ 1 本 / 人 / 日）少ない値となっています（※残さずに食べて、生ごみを減らすなどすれば、達成に繋がります）。

市では、ごみの減量化に向けたさまざまな取り組みを行っています。また、正しい分別も、資源の有効活用と、ごみの減量につながります。

一人ひとりのごみ減量化に対する取り組みが、市全体で大きな結果につながります。

●生ごみ処理容器購入費等補助金

家庭からの生ごみを減らすため、生ごみ処理容器（電動生ごみ処理機、コンポスト、EM ぼかし容器など）の購入にかかる費用の一部を補助しています。

◀生ごみ処理容器購入費等補助金について

◀資源物分別回収奨励金について（笠間市 HP）

●資源物分別回収奨励金

資源物集団回収団体として登録し、年 2 回以上の分別回収を実施すると、資源物の量に応じた奨励金が交付されます。地区内の資源物分別回収の活動に積極的に参加し、リサイクル運動の輪を広げましょう。

●廃食油回収

ごみの減量化・資源化・河川などの環境保全のため、廃食油を回収しています。

ペットボトルなどの容器に入れ、資源循環課または各支所地域課にお持ちください。

◀廃食油回収について

◀小型家電リサイクルについて（笠間市 HP）

●小型家電リサイクル

携帯電話やデジタルカメラなどの小型家電には貴重な金属資源が多く含まれています。対象品目を資源循環課または各支所地域課にお持ちください。

◀正しい分別方法は、「ごみ処理ハンドブック」をご覧ください。

問 資源循環課（内線 129） 笠間支所地域課（内線 72115） 岩間支所地域課（内線 73115）

この枠に広告を掲載してみませんか？

市民に的を絞った効果的な周知が期待できます 詳細はこちら▶

掲載料金 27,000部発行 広報かさま

小サイズ（45㎜×85㎜）10,470円／月

大サイズ（45㎜×170㎜）20,950円／月

※消費税10%の場合の料金です。

【問い合わせ】笠間市役所 秘書課 TEL.0296-77-1101

【キッズスクール体験教室受付中】

ここがポイント！
☆3歳～通える習い事
☆褒める認める指導
☆できた！！をサポート

参加費 500円

詳細はこちら

※LINE友達登録でクオカード500円分プレゼント！

～入会特典～
入会金100%OFF +指定用品70%OFF

スイミング	基礎ダンス	体育	バレエ(小学生)
月～土	金・土	月・水	木

ハシフィックスポーツプラザ
笠間市笠間1712－7
TEL 0296-70-1551

スポーツシティかさま

SPORTS CITY KASAMA

早いもので、あっという間に令和６年度の最終月となりました。
今年度も『スポーツで笠間を元気に！！』をコンセプトにさまざまな取り組みを実施しました。笠間スポーツコミッションが主催した取り組みを紹介しながら、１年を振り返ります！

6月・11月 スケートボード親子体験会

毎年６月21日は『Go! Skateboarding Day』、公式に認められている世界共通の「スケボーの日」です。その日にちなみスケートボード親子体験会を実施しました。
今年度は、11月にも３回実施し、合計４回体験会を実施しました。
子どもたちの上達は早く、最後は参加者全員がボードに乗れるようになりました！

7月 BMXの日 親子体験会

７月21日は「BMXの日」。その日にちなみ親子体験会を実施しました。
通常の自転車とは違い、難しさを感じながらも楽しく体験いただけました。

9月 BMX Challenge Games KASAMA 2024

昨年度に引き続き３回目の開催！
51名のライダーができる限りの技を競い合い、熱戦を繰り広げました。

10月 BREAKIN'BATTLE KASAMA舞闘炎（ぶとうえん） Vol.02

昨年度に引き続き２回目の開催！
『県内最大規模』のブレイキン大会を、笠間芸術の森公園コンサート会場で実施しました。今回は、台湾からのチーム参加や、女性がブレイキン以外のダンスでも参加できる「Female ソロバトル」の新設など、前回にも増して熱いバトルが繰り広げられました！

11月 第３回茨城県知事杯スケートボード大会inかさま＆爆メシ祭2024

昨年度に続き３回目の開催！
雨天のため大会内容をストリート競技からランプ競技へ変更となりました。変更があった中でも、選手たちは素晴らしいパフォーマンスを披露し、ランプ競技の魅力を見せてくれました。また、爆メシ祭ではキッチンカーにより、人気のハンバーガーなどをお楽しみいただけました。

12月 第19回かさま陶芸の里ハーフマラソン大会

今年度の大会は1,464人のランナーが市内を疾走！
沿道の声援が励みになったという声をランナーからいただきました。一緒に応援してくださった皆さん、ありがとうございました！

来年度は、節目となる第20回を迎えます。

1月 合気道体験＆栗・くり日帰りバスツアー♪

合気道に関する唯一の神社、合氣（あいき）神社の参拝と合気道体験を中心に、武道ツーリズムを行いました。
合気道の他にも、笠間の名産品である栗を使った栗御膳やスイーツを堪能いただきました。

7月～11月 スポーツ学童

昨年度に引き続き、運動遊び教室『スポーツ学童』を実施しました。
運動能力の基礎となる36の基本動作を遊びながら習得する教室で、子どもたちに喜んでもらえました。

今年度も、（一社）笠間スポーツコミッションにとって実りある１年となりました。
私たちの活動や最新情報は、公式ホームページ・公式Xで随時紹介していますので、そちらもぜひご覧ください♪

笠間スポーツコミッション ホームページ

笠間スポーツコミッション X

問 一般社団法人　笠間スポーツコミッション　TEL.080-6464-1424

Face to Face

笠間市に観光に訪れた外国人とお顔を拝見してお話をしてみました

笠間市に観光に訪れた外国人に登場してもらい、訪れたところ、笠間市の地域の人との交流、ランチやカフェで食べた笠間のおすすめ料理、お土産のこと、将来行ってみたい観光地などを語ってもらいます。

サルマレハン さん

出身地：パキスタン
現住所または宿泊地：笠間市
観光したところ：笠間稲荷門前通り

Iは国際交流協会の聞き手
Fは外国人の声です。
では、さっそく始めましょう。

I：こんにちは。よくいらっしゃいました。

F：駐車場から神社までの道で迷いましたが、「笠間の菊まつり」に来ることができて嬉しいです。

I：それは大変でした。無事に到着されて良かったです。菊はもう見ましたか。

F：笠間稲荷神社が会場になっている国際親善のプレゼン発表に参加する娘を見てから家族みんなで菊を見ようと思います。

I：娘さんの発表がもうすぐ始まります。こちらの会場で絨毯に座ってお待ちください。

F：ありがとうございます。絨毯に座れることができて嬉しいです。私たちの国では、大きなモスクでは椅子を使わず絨毯に座ることが多いです。

I：座るスペースは家族4人分でよろしいですか。

F：もう一人長男が遅れてきます。

I：そうですか。それでは5人分の場所を確保します。

F：ありがとうございます。あ！長男は隣の部屋に行ってしまったと連絡がきました。

I：それは大変！お隣は別の団体の会合ですから、私が迎えに行ってきます。

F：大丈夫みたいです。今その団体のスタッフの方に聞いたら、とても親切にこちらに案内されていると連絡がありました。

I：では家族皆さんそろいましたね。

F：娘の発表の時、写真や動画をとっても良いですか。

I：もちろんです。650人の前でプレゼンする娘さんの晴れ姿を私たちにも撮影させてくださいね。

F：ありがとうございます。発表の後、参加者650人とともにパレードで笠間日動美術館にも行きます。とても楽しみです。

I：菊に美術館に、笠間の魅力をたっぷりと楽しんでくださいね。

レハンさん（写真右）と家族

問 一般社団法人 笠間市国際交流協会　木村（きむら） 美枝子（みえこ）　TEL.090-2761-8711

かさま	TEL.0296-72-5046 X（旧ツイッター） @kasama_klib
ともべ	TEL.0296-78-1200 X（旧ツイッター） @tomobe_klib
いわま	TEL.0299-45-2082 X（旧ツイッター） @iwama_klib

3月の休館日	10日(月)・17日(月)・24日(月)・31日(月)全館 26日(水)友部、27日(木)笠間・岩間
4月の休館日	7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)全館 24日(木)笠間・岩間、30日(水)友部

絵本作家 宮西 達也講演会を開催しました

笠間市立図書館周年記念事業の一環として、宮西さんによる講演会「おまえ子育てうまそうだな～絵本と子育てのイイ関係～」を、２月２日に開催しました。会場となった笠間公民館大ホールには、幅広い世代から多くの参加者が集まりました。

講演会の前半は、宮西さん自身の子育て経験から、「子どもをよく見て、その子にあった子育てが必要」、「子どもが夢を探し、夢を持つことが大切」と話されました。後半は、参加者を巻き込んだ楽しい読み聞かせが行われ、大いに盛り上がりました。絵本づくりも子育ても一生懸命に楽しくやってきたと話す宮西さんは、最後に「一度しかない人生、一日一日、今この時を大切に生きていこう」と来場者にメッセージをおくりました。

貸出停止のルールが変わります

４月１日（火）より、返却期限から 14 日を過ぎても資料が返却されなかった場合、15 日目以降新規貸出ができなくなります。

皆さんで使う大切な資料です。返却期限をお守りくださいますよう、ご理解とご協力をお願いします。

【返却期限通知メールが便利です】

図書館ホームページ「マイメニュー」の「メール通知設定」で「返却期限通知メールを希望する」を選択設定すると、返却日の３日前にメールが届きます。ぜひ、ご利用ください。

図書館ホームページ

4月 各館の行事予定

かさま

◆おはなし会（０歳～３歳向け　午前11時～）
４月４日(金)、４月18日(金)

◆おはなし会（４歳～小学生向け　午後２時～）
４月６日(日)＜はぁとtoはぁと＞
４月13日(日)＜ハッピー＞
４月20日(日)＜箱田エプロン・ママーズ＞
４月27日(日)＜たんぽぽ＞

◆ギャラリー
３月２８日(金)～４月22日(火)
「みどり90と弘美67 二人の美術展」 加藤 弘美

ともべ

◆おはなし会（０歳～３歳向け　午前11時～）
４月３日(木)、４月17日(木)

◆おはなし会（４歳～小学生向け　午後２時～）
４月６日(日)＜すみれのWA!＞

◆ギャラリー
４月１日(火)～４月13日(日)
「絵画・写真展」虹の会

いわま

◆おはなし会（０歳～３歳向け　午前11時～）
４月10日(木)
＊場所：岩間子育て支援センター くりのこ

◆おはなし会（４歳～小学生向け　午後２時～）
４月12日(土)＜めだかクラブ＞
４月19日(土)＜ハッピーまろん＞
４月26日(土)＜めだかクラブ＞

笠間まるごと 子育てコーナー

今年度、市では「笠間まるごと『子育て都市』宣言プロジェクト Stage2」として、全分野一体となった子育て施策を展開していきます。
このコーナーでは、同プロジェクトの事業の一部を、不定期で紹介します。

○どなたでもお子さんと利用できる施設を紹介します

笠間市児童館（キッズ館）

こどもや親子が楽しく遊び、学び、交流できる施設です。年間を通して、こどもや親子が楽しめるイベントも開催しています。また、子育て支援センターを併設しているため、子育ての悩みなども気軽にご相談いただけます。

住　所	笠間市南友部 1966-140
ＴＥＬ	0296-77-8340
時　間	午前９時～午後６時
休館日	年末年始

児童館について

子育て支援センター（かんがるー・くりのこ・みつばち）

親子のふれあいの場として、また、日常の情報交換やお子さんも友だちと仲良く交流する場としてご利用ください。職員が常駐し、おもちゃや絵本をご用意しています。

毎月、保健師の出張相談や子育て支援講座を行っています。

※赤ちゃんとお母さんの健康のため、１か月検診を受けてから（できれば首がすわってから）ご利用ください。

時　間	午前９時 30 分～正午 午後１時～４時（月～金）
閉所日	年末年始・お盆・祝日

①かんがるー

住　所	笠間市南友部 1966-140（笠間市児童館内）
ＴＥＬ	0296-77-8340

②くりのこ

住　所	笠間市下郷 5140（市民センターいわま内）
ＴＥＬ	080-5428-4777（直通）または0296-77-1101（内線73194）

③みつばち

住　所	笠間市金井 83-1（かさまこども園併設）
ＴＥＬ	0296-71-5858

※みつばち専用玄関からお入りください。

子育て支援センターについて

問 こども福祉課（内線 165）

○高校生台湾留学事業

出発式では市長が激励

銘傳大学でのレッスン

市内の高校に在学する３名が、令和６年９月 10 日～ 23 日までの 14 日間、台湾の銘傳大学に語学留学しました。

この留学は、語学力向上と、国際体験を通じた国際理解・知識の拡大など、生徒の能力や可能性を広げることや、語学を通じて国境を超えた幅広い人的ネットワーク形成につなげることを目的としています。

留学したのは、県立笠間高校１年川井 桜奈さん、県立ＩＴ未来高校１年米川 美波さん、日本ウェルネス高校２年川﨑 美樹さん。

銘傳大学の短期英語集中プログラムを受講し、英作文やリスニング・オーラルコミュニケーション、プレゼンテーションスキルなどを学びました。休日には台北市内や九份、十份などを散策し、異文化に触れ見識を深めました。

今回の経験をいかして、海外にも視野を広げ、充実した高校生活を送り、将来、国際感覚を身に付けた社会人として活躍してくれることを期待しています。

問 学務課（内線 373）

プログラムを無事終了しました

台北 101 の模型の前で

○中学生台湾派遣事業

令和６年 11 月 20 日から 23 日まで、市内中学校２年生と義務教育学校８年生の 12 名が台湾を訪問しました。

生徒たちは、新北市立板橋中学校と、２つの大学（台北城市科技大学・銘傳大学）を訪問。台湾の生徒・学生に向けて、茨城県と笠間市の魅力を伝えることをテーマに、英語と中国語でプレゼンテーションをしました。発表後の交流では、興味をもったこと、もっと知りたいことを英語で質疑応答し、交流を深めました。科技大学の先生からは、生徒たちの中国語の発音がきれいだとほめられました。

銘傳大学では、大学の授業を体験し、大学生と英語で質問し合いながら出された課題を解決する学習を行いました。

英語学習や自分から相手にすすんで発信する大切さを学ぶ４日間となりました。

問 学務課（内線 373）

茨城県の魅力を英語で発表

笠間市の魅力を中国語で発表

大学の先生から活動の流れの説明

大学生との課題解決学習

地域おこし協力隊とは？

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住（最長3年）し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。

地域おこし協力隊卒業特集

「トモツナグ有機農園」始動

「トモツナグ有機農園」のロゴ

髙山（たかやま） 健（けん） 隊員　30歳　千葉県から移住

協力隊としての期間は言い表せないほど濃密でした。お世話になった皆さんには、感謝してもしきれません。来月からは、笠間市内で「トモツナグ有機農園」を開園します！

今回は、来月から始まるトモツナグ有機農園をご紹介します。

名称の由来

- 友部の地で幸せな食と暮らしを、共に未来へツナグ。
- ここに関わる人々がかけがえのない友と繋がり、活き活きと生きるきっかけをつくる。
- 人と人を結び付けて離さない繋がりや絆という意味がある「友綱（ともづな）」。

という意味を込めて命名しました。

笠間に来てからたくさんの素敵な方たちと繋がってきたことから、人と人の繋がりを作れることが自分の価値ではないかと考え、この名称にしました。

経営理念

「人々がいつまでも活き活きと幸せに暮らし続けられる社会を農業から探求する」という経営理念を掲げます。

NPO法人友部コモンズの環境再生型有機農業での大豆栽培実験圃場の様子

「みんなで農活Day」休憩時間は何気ない話に花が咲きます

「みんなで農活Day」農作業をする様子

普段の農作業の様子（葉物野菜の収穫）

達成するには、「いつまでも豊かな環境と食のある地域づくり」と「人々が自分らしく幸せに暮らせる地域づくり」が必要です。そこで、次の方針を打ち立てました。

①環境に優しい農業（有機農業・環境再生型有機農業）を探求する。
②経済的・時間的に無理なく続けられる有機農業を探求する。
③荒廃する広大な農地を守るため、数ha程度の規模での作物栽培をする。
④未来の担い手に繋げるため、「みんなで農活Day」（農業体験）や子どもたちの農業体験、SNS発信などを通じて農業に興味を持つ人を増やす。
⑤人々が自分らしく活き活きと過ごせるコミュニティづくりとして「みんなで農活Day」を実施する。

栽培予定の作物

トモツナグ有機農園では、大きく二つの形式「小麦・大豆の有機栽培の輪作」「少量多品目の有機野菜栽培」で作物栽培を実施する予定です。

「小麦・大豆の有機栽培」は、初年度は10a程度から開始し、将来的には数ha程度の規模に拡大させる計画です。そのために、安定した販売先の開拓に取り組みます。また、小麦粉やうどん、味噌など、自社ブランドでの委託加工品を笠間市周辺の直売所などで販売していく予定です。

また、NPO法人友部コモンズや茨城大学教授の小松崎 将一さんたちが実験をしている「環境再生型有機農業（※）」での大豆栽培で、経済的に成立する栽培体系が確立された際には、トモツナグ有機農園で真っ先に実用化したいと考えています。

「少量多品目の有機野菜栽培」は、笠間市周辺の直売所のほか、笠間市周辺や都内で開催されるマルシェで販売する予定です。

※畑を耕さないなど土壌の生態系をかき乱さない工夫をし、土壌の劣化やCO_2放出などを防ぎ、持続可能な食料生産を目指す農法。

農業体験の受け入れ

協力隊期間中に実施していた「みんなで農活Day」を「トモツナグ有機農園」の事業として継続します。農作業日の一部を「みんなで農活Day」とし、この日はだれでも農園に来て、作業を体験できます。また、子どもたちの農業体験も積極的に受け入れようと考えています。これらの体験で農業がより身近となり、日本の農業の現状や課題に関心を持ち、理解を深めてもらえればと考えています。

最後に

協力隊卒業後も笠間に定住し、独立した有機農家として挑戦を続けていきます。

笠間に来てから、皆さんとの出会いを通して高い視座を得られ、成長できたと思います。これは、私の活動をあたたかく支えてくださった笠間の皆さんのお陰です。とても濃厚で有意義な2年10か月をありがとうございました!!

今後は、「トモツナグ有機農園」をよろしくお願いします!!

トモツナグ有機農園公式SNS
旬の野菜や出店、「みんなで農活Day」などの情報を随時発信します

フェイスブックもご覧ください

問 企業誘致・移住推進課（内線592）

地域おこし協力隊とは？

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住（最長3年）し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。

地域おこし協力隊卒業特集

不思議な縁に導かれて

三上（みかみ） 紀子（のりこ） 隊員　60歳　東京都から移住

二年と半年の短い期間でしたが、笠間市地域おこし協力隊を自分なりに一生懸命に務めさせていただきました。ただ、果たして私はどのくらい笠間の皆さんのお役に立つことができたのか気になるところです。

思えば、主人に連れられてはじめて観光で笠間を訪ねたのは、もう20年以上も前になります。東京から車で一時間と少し。週末のドライブには常磐道は楽しい経路で、笠間はもってこいの目的地でした。

もともとアート好きだった私たち夫婦は、笠間焼の作家さんの陶器を見ながら街なかを歩いたり、工芸の丘を散歩するのが大好きになりました。訪ねる度にお気に入りのギャラリーで器を手にとり、購入するのが楽しみとなりました。

ある時は愛車で笠間から峠を越えて、つくば方面まで行き、東京への帰路につくこともありました。上郷地区での「田んぼのオーナー制度」に参加した年もありました。初めて田んぼに裸足で入り、田植えのお手伝いをして、秋には稲刈りも体験しました。木造の小学校跡地の校庭で地元の方たちが炊き出しでおもてなしをしてくださった芋煮の美味しさは今でも忘れられません。

このように、夫婦で年に数回訪れては、その時々の笠間で余暇を楽しませていただきました。そんな折、笠間市で協力隊として活動をさせていただけたのは、なんという不思議なご縁だったのでしょうか。

幸い、これまで約30年間、建築の専門家として仕事をしてきたことを面接でお伝えしたところ、その経験を生かして「まちの継承」というテーマで活動をしてはどうか、ということになりました。

それからの二年半は、本当にあっという間でした。

地域交流センターや市内小学校で建築の楽しさを伝える「建築ワークショップ」、市民の皆さんと企画し歩く「まちあるき」、市有施設である笠間の家で建築を語り合う「たてものがたり」を行いました。

「まちあるき」は、まちの再発見・再発掘を合言葉に、岩間エリア・稲田エリア・宍戸エリアの3ヶ所を歩きました。番外編で笠間市民の有志の方々と大郷戸・箱田でのまちあるきも行いました。

市販のストローで家の構造を理解する「ストローハウス・ワークショップ」では、毎回子どもたちの創造性の豊かさに驚かされ、小さな家をつくる「段ボールハウス・ワークショップ」にも参加しました。

一方、「たてものがたり」は、憧れの建築家・伊東豊夫先生設計の笠間の家での毎月の勉強会を通して、笠間にあるいろいろな場所や建物についての「物語」を、参加者のメンバーと一緒に熱く語り合いました。

これらの事業のすべてにおいて、笠間の市民の方々には本当にお世話になりました。まちあるきのための資料探し、ルートの検討、まちの地理や歴史、さらにはまちの文化や民話について等々。

当初は分からない事ばかりで、手探り状態で突然お尋ねしても、優しく丁寧に対応くださり、一からご教示・ご指導くださいました。この場をお借りして心から厚く感謝を申し上げます。

本当にここには書き尽くせないほど、楽しくて夢中であっという間に過ぎた2年半でした。できることなら、あともう少しこの活動を続けていきたいと思いますが、任期ですので仕方がありません。

いろいろ悩んだ結果、協力隊退任後は、「かさまくらしLab」という名の一般社団法人を笠間で立ち上げ、仲間と一緒にこれまでの3つの活動を継続していければと思っています。まだまだ未熟な団体と思いますが、まちで見かけましたら、どうかお引き立ていただければ幸いです。

最後になりましたが、隊員としての活動をご支援くださった笠間市役所の皆様のご厚情に深く感謝申し上げるとともに、笠間市の益々のご繁栄を心より祈念いたします。短い間でしたが、本当にありがとうございました。

フェイスブックもご覧ください

問 企業誘致・移住推進課（内線592）

注目の笠間人（かさまびと）を紹介します

HOT PEOPLE

1 優良郡市区町村老人クラブ連合会表彰を受けた皆さんが表敬訪問

12/24

「第53回 全国老人クラブ大会」で表彰された笠間市高齢者クラブ連合会の皆さんが、山口市長を表敬訪問しました。

広報紙やチラシなどを作成し、公共施設への設置や行事などでの配布を行い、クラブへの加入促進を積極的に実施したことが評価されての受賞となりました。

市長から「受賞おめでとうございます。皆さんが長寿社会の中でさまざまな取り組みを行うことで、地域の活性化につながっています。市として、今後も皆さんの活動に協力していきます」との言葉をおくりました。

受賞おめでとうございます。

笠間市高齢者クラブ連合会の皆さん

2 「秋季善行表彰」を受賞

12/26

11月30日に明治神宮（東京都渋谷区）で行われた令和6年度秋季善行表彰式で「笠間地区交通安全母の会連絡協議会」と「笠間市ボランティア連絡協議会」の皆さんが善行表彰を受賞したことを山口市長へ報告しました。

この表彰は、善行精神の普及や善行実践活動を通じて明るく住みよい社会環境づくりを目指して活動する一般社団法人 日本善行会が、日本全国でボランティアにより行われている善行活動を称えるために行っているものです。

「笠間地区交通安全母の会連絡協議会」は、交通安全教室の協力や高齢者宅への交通安全啓発訪問などの積極的な活動が評価され、事故防止部門で受賞。「笠間市ボランティア連絡協議会」は、各ボランティア団体の交流・情報交換・連絡調整などを行い、ボランティア活動の振興と活性化を図ってきたことが評価され、社会福祉部門で受賞しました。

受賞おめでとうございます。

笠間地区交通安全母の会連絡協議会の皆さん

笠間市ボランティア連絡協議会の皆さん

3 下水道促進週間コンクールで受賞した皆さんが市長表敬

1/16

「令和6年度茨城県下水道促進週間コンクール」の書道部門で受賞した皆さんが、山口市長を表敬訪問しました。

書道部門には県内全体から25,416点の応募があったとのこと。たくさんの応募のなか、市内から3名が知事賞に選ばれ、特選に北川根小学校4年生の米川（よねかわ） 彩花（いろは）さん、準特選には岩間第二小学校6年生の宮本（みやもと） 星（あかり）さん、入選に北川根小学校2年生の米川（よねかわ） 柚花（ゆずは）さんがそれぞれ選ばれました。

市長からは「たくさん応募があった中で選ばれたのはすごいこと。このたびは受賞おめでとうございます」との言葉がありました。

受賞おめでとうございます。

（左から）宮本さん、米川(柚)さん、山口市長、米川(彩)さん

4 市内中学生が「税」についての標語や作文で入賞

「税の標語」「税についての作文」で、市内の中学生4名が入賞しました。生徒たちの思いがこもった標語を読み、税について考える機会にしましょう！

入賞おめでとうございます。

＜税の標語＞

■関東信越間税会連合会会長賞

・友部第二中学校 3年 塙（はなわ） 心花（ののは）さん

「潤いの 社会福祉に 消費税」

■水戸間税会会長賞

・稲田中学校 2年 井川（いがわ） そらさん

「『わたし』から めぐりめぐって『みんな』のもとに」

・岩間中学校 3年 中林（なかばやし） 佳歩（かほ）さん

「繋ごうよ みんなの未来 税金で」

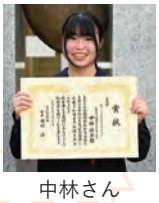
＜税についての作文＞

■水戸地区納税貯蓄組合連合会 優秀賞

・友部第二中学校 1年 東野（とうの） 希星（きらら）さん

塙さん

井川さん



中林さん

東野さん

こんな出来事ありました

コンデキ

1 星野陸也プロが母校の北川根小学校に来た！

12/5

笠間市出身でプロゴルファーの星野（ほしの） 陸也（りくや）選手が、母校である北川根小学校で「夢をもとう」と題して特別講話を行い、４～６年生 120 名の児童が参加しました。

今回の訪問は、一般社団法人 日本ゴルフツアー機構とジャパンゴルフツアー選手会が主催する「ゴルフ伝道活動」の一環として実施されました。

講話の中で星野プロは「夢はたくさんあっていい。『楽しい』ことが一番大切なので、楽しいこと、好きなことを一生懸命続けてください」と子どもたちにメッセージをおくりました。

星野選手、すてきな機会をありがとうございました。

星野選手（写真左）

2 「オーガニックビレッジ宣言」を行いました!

12/6

農産物の高付加価値化と農家の所得向上を目指すことを誓い、「オーガニックビレッジ」を宣言しました！

オーガニックビレッジとは、国の「みどりの食料システム戦略」を踏まえて、有機農業の生産から消費まで一貫し、農業者・事業者・地域内外の住民を巻き込んだ地域ぐるみの取り組みを進める市町村のことをいいます。

市では、学校給食でのオーガニック食材提供に向け、現在は北川根小学校と宍戸小学校へ試験的に提供しています。

（左から）有機米農家の大熊（おおくま） 義勝（よしかつ）さん・貝塚（かいつか） 千博（ちひろ）さん、
山口市長、酪農家の橘（たちばな） 陽平（ようへい）さん、
笠間市環境農業推進協議会でオブザーバーを務める千葉（ちば） 康伸（やすのぶ）さん

3 土地改良区の合併予備契約に調印

12/16

持続可能な農業の生産基盤の強化として、水田農業の振興や多面的機能の発揮、組織の総合的な機能増進を図るため、市内４つの土地改良区（岩間・笠間地区・宍戸・友部）の合併を推進するべく予備契約に調印しました。

土地改良区の合併で、組織運営基盤の強化や、運営効率化によるコスト削減などが見込まれます。

今後、４つの土地改良区の合併に向けて、新たに一つの土地改良区を新設して組織するための茨城県知事認可を令和８年１月に取得できるよう推進していきます。

（左から）宍戸土地改良区 星野（ほしの） 登（のぼる） 理事長、
岩間土地改良区 石田（いしだ） 好一（こういち） 理事長、山口市長、
友部土地改良区 小薗江（おそのえ） 一三（かずみ） 理事長、笠間地区土地改良区 森（もり） 貞男（さだお）理事長

4 子育て支援の一助として寄附をいただきました

12/17

株式会社レジデンシャル不動産と株式会社筑波銀行が来庁し、笠間市へ寄附をいただきました。

この寄贈は、筑波銀行が行っている寄贈サービス付き SDGs 私募債『地域の未来応援債』によるもので、筑波銀行が私募債発行企業である株式会社レジデンシャル不動産から受け取った発行手数料の一部で寄贈いただきました。

今回の寄附金は、子育て支援事業に活用させていただきます。

ご厚意に感謝します。

（左から）株式会社筑波銀行 高田（たかだ） 上席執行役員、
山口市長、株式会社レジデンシャル不動産 内田（うちだ） 代表取締役

7 笠間市管工事組合から駅伝大会に寄附をいただきました

12/24

笠間市管工事組合から市へ寄附をいただきました。

管工事組合は、笠間市内の設備工事店で組織される団体です。

寄附金は、1月19日に開催された「第62回 県下中学校交歓笠間市駅伝大会」で活用させていただきました。

ご厚意に感謝します。

（左から）笠間市管工事組合の根本（ねもと）さん、青柳（あおやぎ）さん、山口市長、市毛（いちげ）さん、深作（ふかさく）さん

8 「寄贈サービス付私募債」を活用した寄附をいただきました

1/10

株式会社新茨中と株式会社常陽銀行から市へ「寄贈サービス付私募債」を活用した寄附をいただきました。

「寄贈サービス付私募債」は、常陽銀行が私募債発行企業から受け取る発行手数料の一部をSDGsや地域活性化に貢献する団体等に寄附するサービスが付いた私募債です。今回、常陽銀行が私募債発行企業である株式会社新茨中から受け取った発行手数料の一部を、市が掲げる「スポーツシティかさま」の事業推進に役立ててほしいとの思いで寄附いただきました。

寄附金は、スナッグゴルフの普及のために大切に活用させていただきます。

ご厚意に感謝します。

（左から）常陽銀行友部支店 大友（おおとも）支店長、山口市長、株式会社新茨中 花井（はない）代表取締役社長、石井（いしい）常務取締役

5 防犯に強いまちをめざして

12/17

笠間地区防犯協会や笠間警察署をはじめ、日ごろから地域の防犯に取り組む各団体の皆さんが市役所本庁舎前に集結し、「年末特別警戒防犯パトロール出発式」が行われました。

この出発式は、12月17日から31日までの「年末犯罪抑止活動期間」にあわせて行われたもので、出発宣言の号令により、パトカーや青色パトロール車が一斉に点灯し、それぞれ市内のパトロールに向かいました。

出発宣言のあと、パトロール車が市内のパトロールに出発しました

6 中学生がユニバーサルマナーを学ぶ

12/20

ユニバーサルマナーを学ぶ授業「ユニバーサルマナーアカデミックプログラム」が稲田中学校で行われました。

このプログラムは、高齢者や障がい者など多様な人々への配慮や行動を学ぶ授業で、稲田中学校の全校生徒121名が受講。（株）ミライロの薄葉（うすば） ゆきえさんを講師に迎え、「ユニバーサルマナーとはなにか」「障がいとはなにか」「私たちに求められる姿勢」などを学びました。

講師の薄葉さん

9 第62回県下中学校交歓笠間市駅伝大会 39チームがたすきリレー

1/19

「第62回県下中学校交歓笠間市駅伝大会」が笠間芸術の森公園で開催され、県内の中学校17校が集結し、女子18チーム（市内7チーム）、男子21チーム（市内9チーム）が熱戦を繰り広げました。

女子の部は、筑西市立下館南（しもだてみなみ）中学校が優勝で3連覇、男子の部は北茨城市立中郷（なかごう）中学校が優勝し4連覇を達成。

市内の中学校は、女子の部で友部二中Aが4位、笠間中が5位、男子の部で友部中Aが3位、笠間中Aが4位、岩間中Aが5位となり、見事入賞を果たしました。

本大会は、出場した選手の皆さんはもちろんのこと、多くのボランティアや関係者の皆さんの協力とクラウドファンディングや企業などからの寄附により開催することができました。

大会に協力いただいたすべての皆さんの温かい支援に感謝します。

男子の部スタートの様子

スポットライト

令和6年度　淑徳大学地域創生学部の地域理解実習

笠間市と連携協定を締結している淑徳大学では、令和5年4月に地域創生を体験的に学ぶ長期学外学習プログラムを導入した地域創生学部（埼玉キャンパス）を新たに開設し、今年度も本市をはじめとする全国の自治体を学外学習の場として、現地で学習を行う「地域理解実習」を実施しました。

1年次から2年次にかけての地域理解実習では、「地方創生の取り組み」「文化」「産業」「地域資源」の4つをテーマに、各2回ずつ（全8回）本市を訪問し、見学・体験します。

今年度も計6回の実習を実施し、本市の廃校活用、移住施策、歴史、農業、石材業、窯業など幅広い観点から学びを深めました。

今年度の実習に参加した1年生の皆さんは、「地域創生は、外から多くの人を呼ぶことだけでなく、地域内の活性化も重要であると気づきました」「笠間市の特色や強みを知り、地域に対する考え方が変わりました」と感想を述べていました。参加者の皆さんは来年度2年生になり残り2回の実習を実施し成果を報告するとともに、また新たな1年生が入学し実習に取り組みます。

実習の中で発見した本市の魅力や課題などを踏まえた成果報告や、大学生ならではの視点から見出した本市への提案を楽しみにしています。

【令和6年度　地域理解実習内容】

日程	テーマ	実習内容
6/28	地域の実態を学ぶ	【講座】笠間市創生 【見学】道の駅かさま 旧東小学校（株式会社メニコン） 旧東中学校（茨城県民球団アストロプラネッツ） 旧南小学校（日本ウェルネス高校）
7/12		【講座】笠間市の施策（企業誘致、公共交通、移住） 【見学】ラボフィールド笠間中央 カフェ「まちのベンチ」
10/11	伝統文化･文化活用を学ぶ	【講座】笠間稲荷門前通りのまちづくり 笠間城跡の調査と保存 【見学】笠間市立歴史民俗資料館 笠間城跡
10/18		【講座】笠間市の施策（農政） 【見学】笠間クラインガルテン KASAMA　HILLS 【体験】栗拾い（かねこ農園）
12/20	地域産業・地域企業の意義や取り組みを学ぶ	【講座】笠間市の施策（商工業） 【見学】磯蔵酒造有限会社 石の百年館 友常石材株式会社
1/10		【講座】日本遺産を活用した「かさましこ」の取り組み 【見学】茨城県立笠間陶芸大学校 【体験】ろくろ（製陶ふくだ）

旧東中学校を見学する様子

カフェ「まちのベンチ」を見学する様子

笠間城跡を見学する様子

栗拾い体験をする様子

石を切り出す現場を見学する様子

ろくろ体験をする様子

広報かさま
令和7年3月号

笠間市合併20周年

第54回 笠間つつじまつり

開催日時

4.12【土】→5.6【火・振】

8:00－18:00

会場

茨城県 笠間市立つつじ公園

アクセス　JR水戸線笠間駅よりタクシー約10分
JR常磐線友部駅より「かさま観光周遊バス」にて約15分
「日動美術館」下車、徒歩約20分

お問合せ　(一社)笠間観光協会　tel.0296-72-9222
https://www.kasama-kankou.jp/

人口と世帯数

常住人口 2．1 現在
（ ）内は前月比較

●人　口：70,600人（－82人）
男：34,697人（－ 6人）
女：35,903人（－76人）

●世帯数：30,118世帯（－15世帯）
●1月の出生者： 30人
●1月の死亡者：130人

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。お問い合わせは秘書課(内線225)まで。
○市ホームページでは、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。
https://www.city.kasama.lg.jp/

マチイロ
広報かさまがスマートフォンで読めます

マチイロ

ebooks

かさま ebooks

令和7年3月6日発行

発行：笠間市市長公室秘書課
〒309-1792
茨城県笠間市中央三丁目2番1号
℡：0296(77)1101　FAX：0296(78)0612
℡：0299(37)6611（岩間地区）
E-mail　info@city.kasama.lg.jp